

～活動報告～

一般社団法人 やまぐちGISひろば
理事 堀 敬史

2022年（令和4年）6月 3日



一般社団法人
やまぐち GIS ひろば

概要 | 設立趣意 | 定款 | 運営体制 | 会員募集 | 活動実績一覧



おいでませ!
やまぐち GIS ひろば



やまぐちGIS【講演資料公開】のひろば
本法人主催の講演会資料を紹介します。

過去資料

【2018/11/09 第4回GISフォーラム】

- 山口県土木防災情報S & 土砂災害P... (山口県) 伊藤氏)
- 地域レジリエンスを高めるGIS... (兵庫県立大) 浦川先生)
- GISが特別なツールでなくなる日... (静岡県) 杉本氏)

【2018/06/04 GIS講演会2018】

- 林業へのQGISの導入 (北海道) 喜多氏)



やまぐちGIS【大学研究成果】のひろば
県内大学が構築したGISサイト、研究成果を紹介します。

- 雪舟マップ (山口学P) : 豊浦高校郷土研究班) ※pass要
- 長登銅山マップ 花の山こぼなし (県大倉田先生)
- 江汐公園/キャンパスMap 2D・3D (山口東京理科大)
- 吉敷 四方山話/田布施町 (古墳マップ) (県大倉田先生)
- 文科省) 地域防災対策支援研究P (山大農) 山本先生)
- 宇部市文化財 / 宇部市彫刻 (山工大) 多田村先生)



オープンデータ
オープンソース のひろば

- 宇部市 / 山口市(GIS) / 周南市 / 防府市
- GIS : 宇部市、周南市、防府市はこちらから (G-motty)
- 国土数値情報 / 基礎地図情報 / 統計GIS (e-Stat)
- CityData / DATA.GO.ORG / LinkData.org
- オープンソースGIS" QGIS" 宇宙ディレクトリ



公開 GIS のひろば

山口県の地理情報収集に役立つ公開GISを集めてみました。

- 河川 / 防災・土木 / 地質・登山 / 環境・森林
- 福祉 / 地域

※以下の利用GISへのリンクは、山口県を初期表示します。

- Google / 空中写真・地形GIS (地理院地図)
- 著作権フリーGIS (OpenStreetMap (OSM))

「やまぐちGISひろば」

2

1. はじめに

② 『やまぐちGISひろば』の紹介

意見拝聴
2014.4～

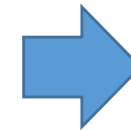
山口大や防府市起点に人脈をたどり、各所のGIS取組状況や希望や思いをお聞きし具体化へ

準備委員会
2014秋～

参加しやすい組織の模索、役員候補模索、規約の検討に着手

設立総会
2015.5

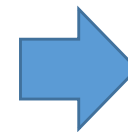
準備委員会から総会を経て
任意団体として設立



任意団体で活動

社団法人化
2017.5

総会・講演会
部会活動
セミナー
GISフォーラム



やまぐちGISひろば 設立の背景

自治体の声



- ・ 推進したいが難しい
- ・ 人材（異動）不足
- ・ 部署間の縦割り
- ・ 自治体相互の連携

大学の声



- ・ 地域貢献への要請
- ・ 高度専門家として連携必要
- ・ 研究成果の発信

民間の声



- ・ 担い手として成長したい
- ・ 地域データは地域で！
- ・ プレゼンスの向上
- ・ 学びの場の不足

ITやGISスキル、対象物のGIS的展開スキルの向上が必要

「県内でGISに係わる人々のコミュニティを作りたい」



“やまぐちGISひろば”設立へ



2015 任意団体
2017 法人化

やまぐちGISひろば 趣意（目的）

山口県内における

1) GISに関わる技術者の
情報交換と技術力向上の場

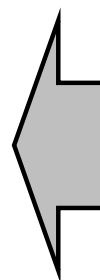
2) GISの普及と公開の場



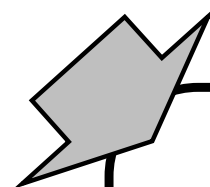
3) 地域創生の一翼を担うツール
としてGISの活用を推進

やまぐちGISひろば 運営体制

理事会（現況：6名）		
役割		所属団体等
役員	理事長	大学教員1名
	副理事長	大学教員1名
	理事	大学教員2名
		民間 2名
	監査役	企業会員1名
事務局		2社



会員区分と員数（2022年3月末）			
	区分	摘要	数
個人	一般	会費無料（視聴）	68
	正	年1千円、県在住	30
団体	法人	年6万円、県内者	8
	賛助	会費無料、賛助金	3



自治体職員（個人会員）
アドバイザーとして
運営企画などに参加

ワーキング部会

教育部会

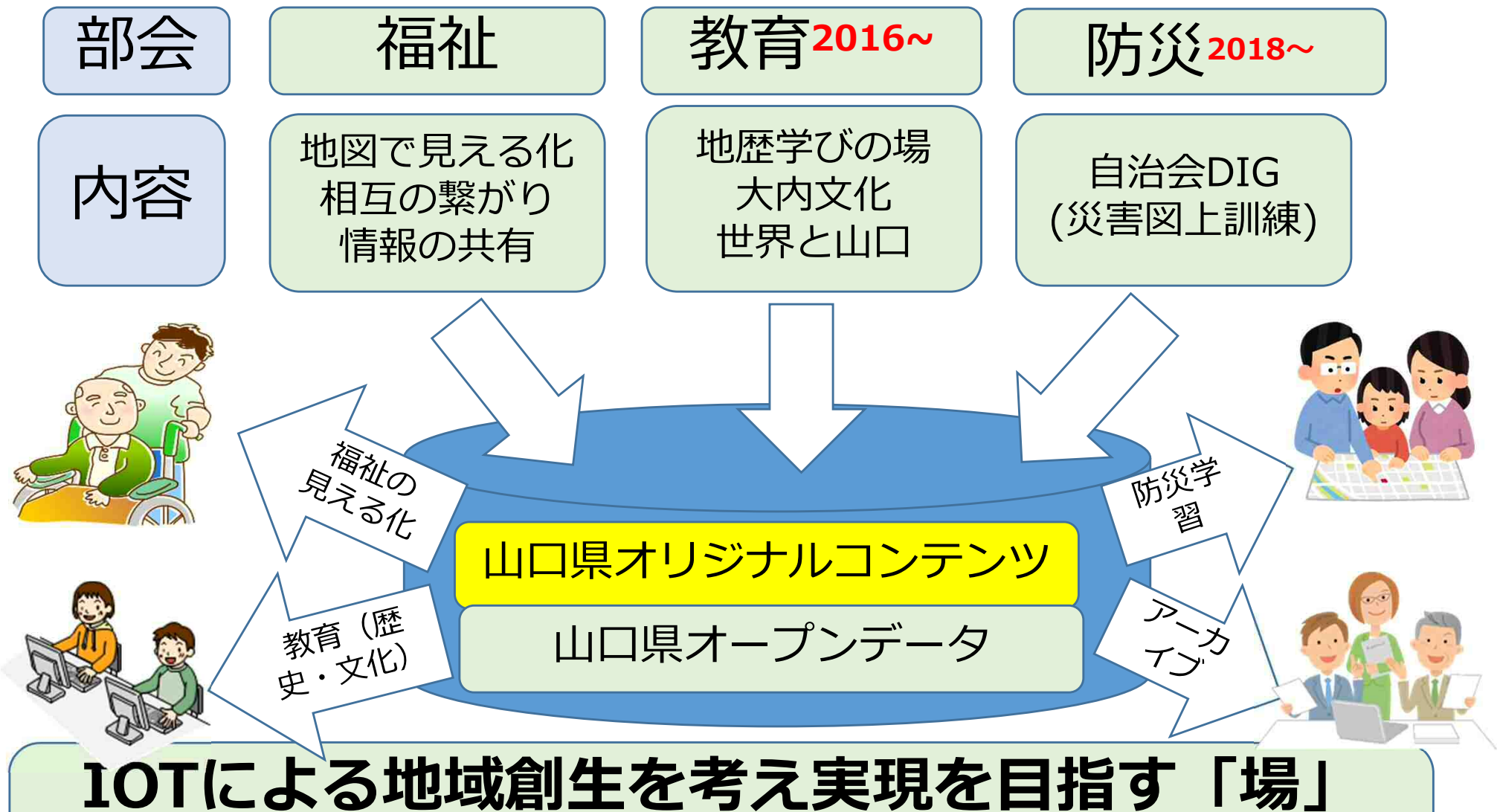
観光部会

福祉部会

防災部会★

「やまぐちGISひろば」の目指したいこと

県内 様々な地域GIS情報の作成支援・蓄積・公開



IOT: Internet Of Things(モノのインターネット)

『やまぐちGISひろば』 部会 (2016案)

GISフォーラム

全国GIS有識者講演
企業展示



オープンカフェ

月1度程度の技術者間茶話会



講習会 (年数回)

GISソフト、オープンデータ活用等



技術部会

山口東京理科大学
山口大学、
事務局、他

広報

ホームページ、
Facebook、メルマガ



マッピングパーティ

町j歩きしながら地図作り



アイデアソン ハッカソン支援

アプリが市政・市民に貢献



『やまぐちGISひろば』 部会（2016案）

教育部会

学校現場
の課題

- ・ ICT活用
- ・ アクティブラーニング
- ・ 地理・歴史教育必修化
- ・ 防災教育



リーダー：教育学部教官（山口大）



教員のGISスキルの向上

- ・ 教育GISコミュニティ
- ・ 教員向けGIS講習会
- ・ 研究大会

授業の実践

- ・ 防災マップ作り
（向島小学校・附属学校）
- ・ 世界史の中の郷土

など



・ ソフトウェア/端末

・ ファシリテーター/アドバイザー

サポーター
「やまぐちGISひろば」

大学教員
中高校教員

「グローバル山口」への協力

大道中学「ふるさと学習」への協力

① 教育分野でのGIS利用

グローバルワークショップ Part1

街歩きで大内文化を学ぶ

2017年8月
山口市 龍福寺周辺



地図を
片手に
街へ

高校生と教員が研究者と一緒に現地を歩く



① 教育分野でのGIS利用

グローバルワークショップ Part2

整理した情報をGISにまとめる

2017年8月
山口市 龍福寺周辺



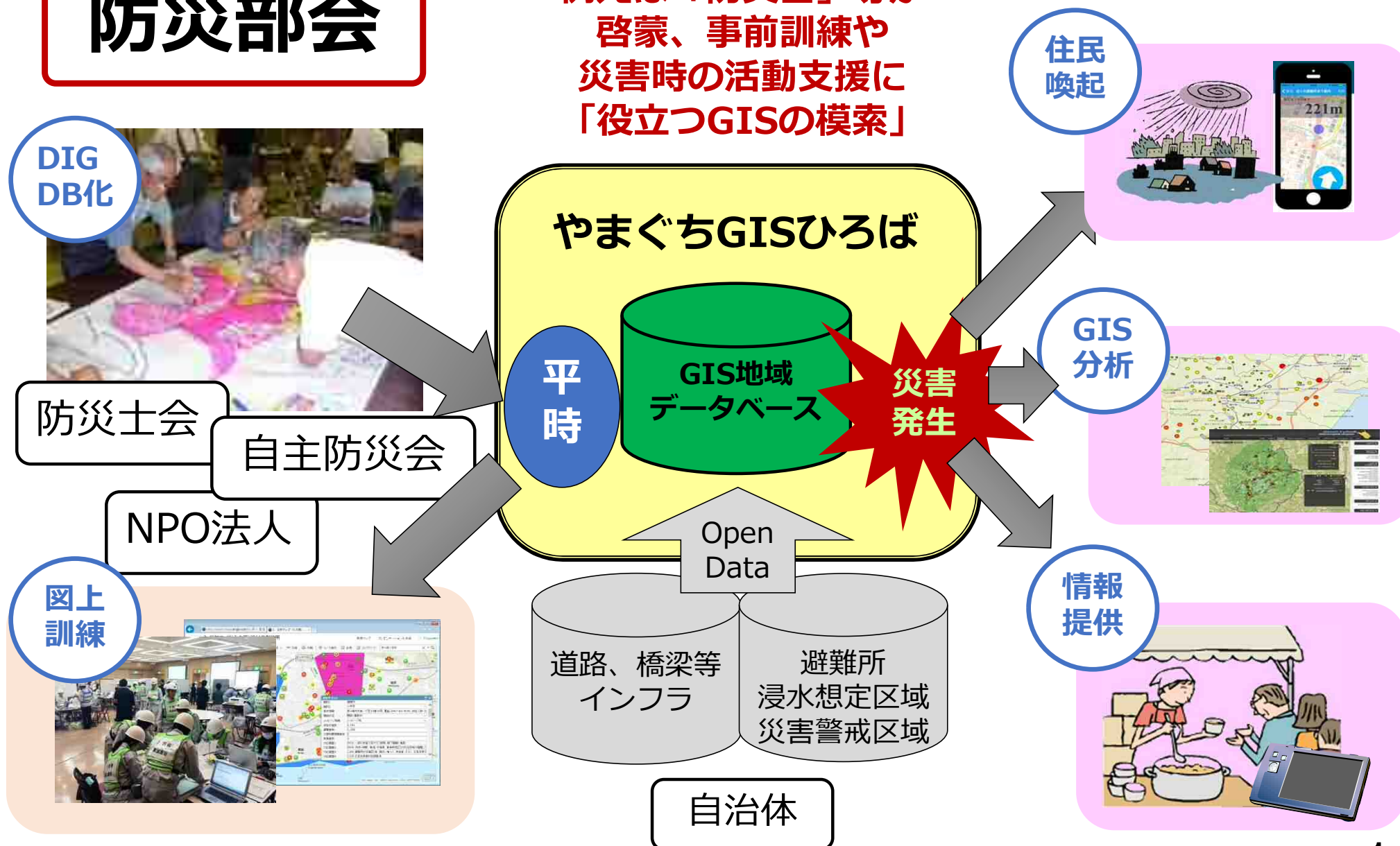
GISを
作成する

整理した内容は学習教材として展開できる



防災部会

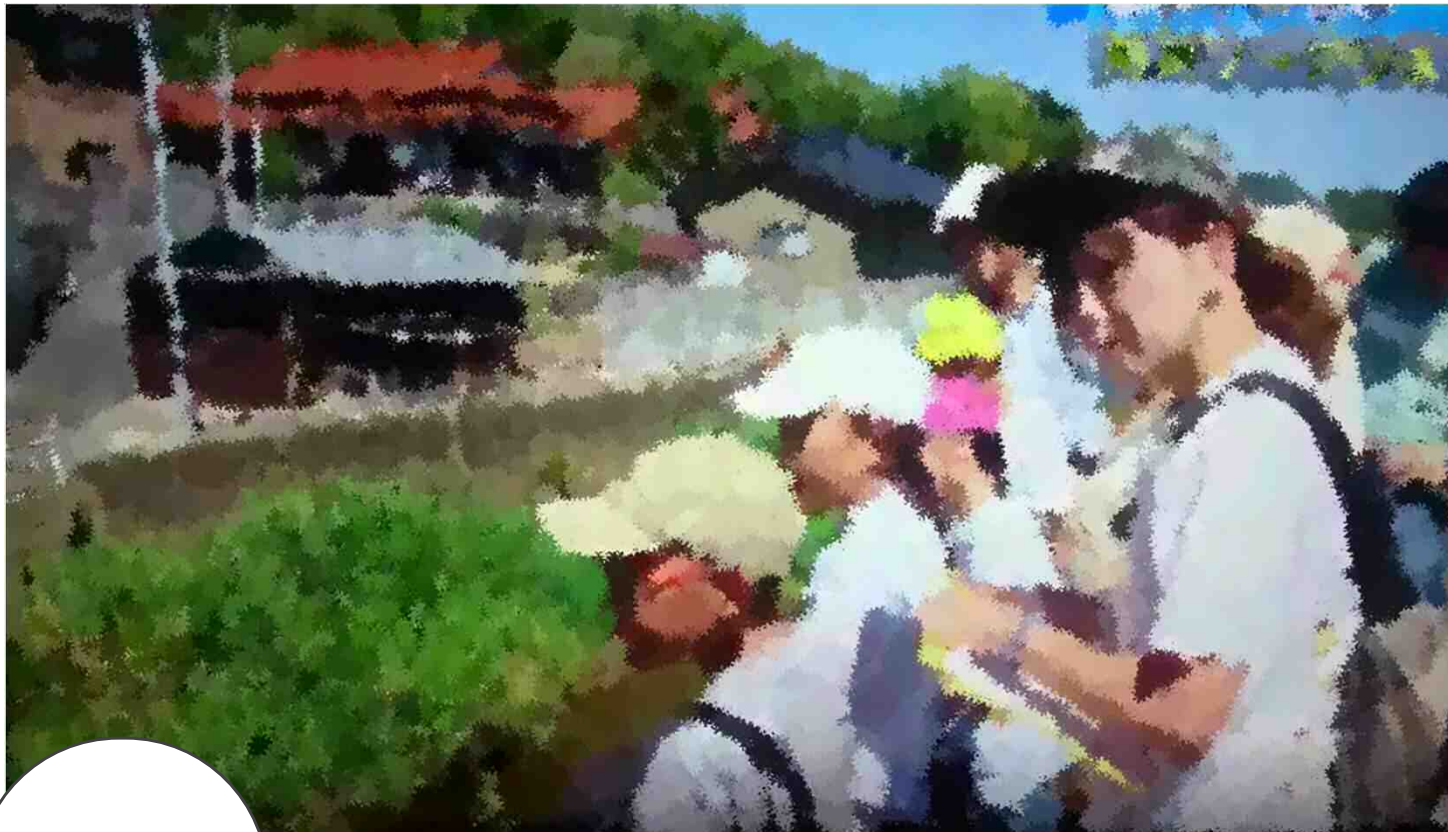
例えば「防災士」等が
啓蒙、事前訓練や
災害時の活動支援に
「役立つGISの模索」



防災ワークショップ 2018

まちなかの危険箇所調査

2018年8月
山陽小野田市 出合地区



危険箇所の調査

地元防災士によるレクチャーおよび現地調査



【活動例】 防災ワークショップ活動②（GIS編集＆発表）

防災ワークショップ 2020

地域や住まいの危険を見える化

2020年10月
防府市 大道地区



DIGの
実施

成果を集積しGISへ展開



【活動例】 大道中学校の防災教育へのGIS活用と地域連携

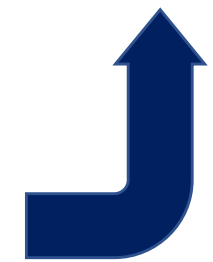
「中学校のふるさと学習」×「情報教育」×「防災」を繋ぐ GIS

実施期間2020年9月～2021年2月



専門職
地域文化
地域芸能

防災士
地域防災
担い手



大学教官
地理教育の
エキスパート



リモート視聴
(Covid19対応)

情報教室
vs実習室

「中学校のふるさと学習」×「情報教育」×「防災」を繋ぐ GIS

「調査結果のGIS整理・発表実習」（2時間）10月9日（金）

講師 やまぐちGISひろば 弘中 淳一氏

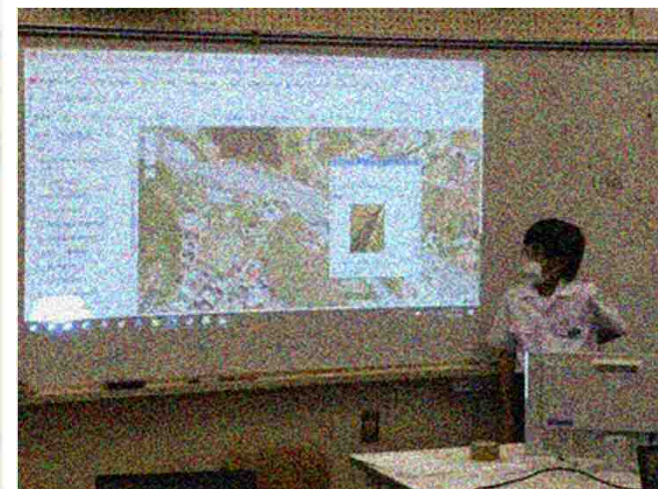
調査結果をGISで記録・防災mapとしてグループごとに発表



GISを用いた記録・保存



生徒による記録の例(PC画面)



グループごとに発表

二次利用禁止新聞社版權

GIS活用し防災マップ作成

地理情報システム学会の「優良事例表彰」で



大道中の授業が受賞

防府市の大道中学校の生徒たちが地理情報システム「GIS」を活用して地元の防災士らと防災マップを作った取り組みが、地理情報システム学会が募集した「初等中等教育におけるGISを活用した授業に係る優良事例表彰」でESRIジャパン賞を受賞した。

同校は昨年度、1年生37人の総合的な学習の時間に防災士から地域の災害について学んで地域内の危険箇所を調べ、GISタブレット端末を使って問題がある場所の写真を「初等中等教育におけるGISを活用した授業に係る優良事例表彰」で受賞した大道中学校などの関係者113日、防府市台

などを地図上に落とし込んだ。成果を活用して「大道地区防災マップ」を作り、文化祭で発表するなどした。

同校と大道地区防災士協議会、防災や教育分野でのGIS活用を進めるやまぐちGISひろばでつくる大道地区防災GIS活用研究会が、「中学校の防災教育へのGIS活用と地域連携について」と題して一連の取り組みを応募したところ、同賞に選ばれた。

関係者が3日、同校に集まり、受賞報告会があった。原田竜臣校長は「子どもたちに学校では経験できない貴重な学習の場を与えていただいている。引き続き地域とつながる防災教育を進めていきたい」、やまぐちGISひろばの三浦房紀理事長は「この取り組みが県内全体に広がれば」と期待を込めた。

(大下秀幸)

しかし
有意な活動ですね！
から
活動は拡がらない！
Give up...

多発する災害、教育の充実、デジタル化の中で

防災意識社会

新学習指導要領

児童・生徒の郷土
～防災意識の醸成

逃げ遅れゼロ

市町

自治会

防災士

学校

Dx社会

各種
団体

事前の防災・減災活動
『自らの命を守る行動』

GIS

GISひろばは

- ・自治会
- ・防災士
- ・学校

活動を
GISで
支援します

主体ではなく....

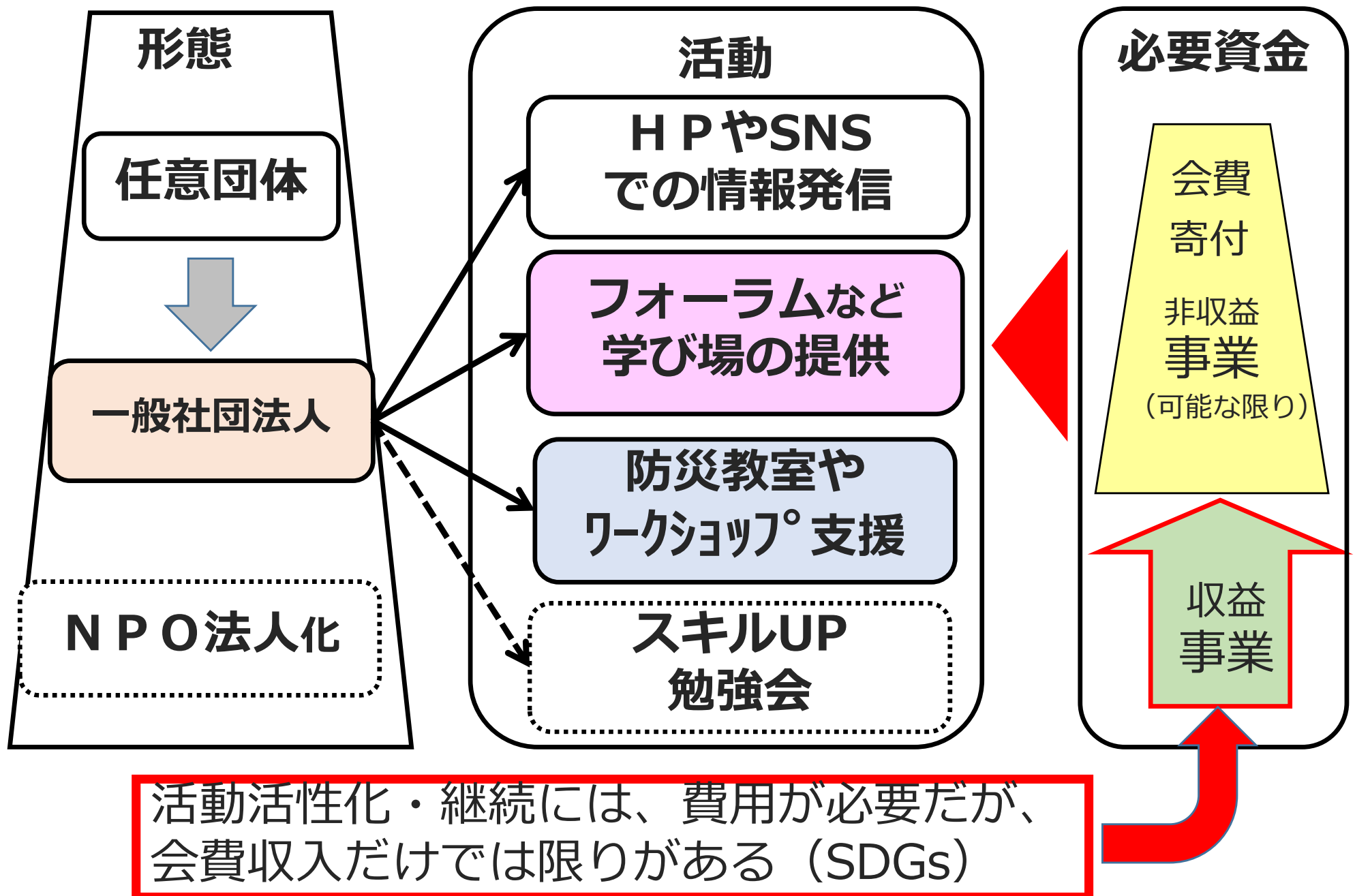
自助&共助(地域)力向上

- 地域と防災の学び
- ハザードマップ(HM)の理解
- 災害対応訓練(DIG)
- Myタイムライン作成
- My避難経路作成

県や市町のオープンデータ活用

- ◆ 郷土の成り立ち・歴史
- ◆ ハザードマップ(HM)のデータ(GIS)
- ◆ 被災記録・記念碑(位置・伝承)
- ◆ インフラやライフラインの配置

ひろばの課題：やりたい活動vs活動資金の捻出



まとめ：やまぐちGISひろば の経営基盤強化

私たちは「営利」を目的とはしていません。 とは云え

活動を維持するには、定常的な事業受託が必要です。

地域で頑張る 法人会員 と共に GISを 通じて

「GISプラットフォーム（夢？）」の一翼を担いたい！！

地域で頑張る法人会員



(株)宇部情報システム



宇部興産コンサルタント(株)



サンヨーコンサルタント(株)

株式会社 三友

(株)三友



(有)ソキワーク



株式会社 常盤商会

(株)常盤商会



(株)ニュージャパンナレッジ



(株)リクチコンサルタント

このような 防災DX実現のためには…

(1) オープンデータ提供（県、市町から）の充実

- ・データ分野をまず「防災」にスコープをあてる
- ・「防災DX」に向けた具体的なゴールを模索

(2) オープンデータ整備 & GISプラットフォーム構築・運用

- ・地元の“やまぐちGISひろば”が担う（意欲有り）

(3) 多様な組織との連携

- ・地域 ： 防災士・防災支援員
- ・広域 ： N2EM、防災科研、ISAT他
- ・行政 ： 防災、発災時の支援スキーム模索⇒構築

防災DXには、防災オープンデータ整備が一丁目一番地！

ご静聴ありがとうございました

終